

オプアウト文書	単機関研究用
臨床研究承認番号	2-025213-00

作成日： 2025 年 8 月 23 日（第 1 版）

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究課題名

TLH と vNOTES 子宮全摘の learning curve の比較

2. 研究の目的

近年婦人科領域において腹腔鏡手術は必要不可欠な手技です。当院は産科婦人科内視鏡学会認定研修施設であり、多くの医師が当院で研修を行い、腹腔鏡技術認定医を取得してきました。これまで婦人科手術の習得に関する研究はほとんど行われておらず、手術習得に至る過程を分析し、今後の手術教育に活かすことを目的としています。

3. 対象となる方

2017 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の 9 年間に当院で TLH（全腹腔鏡下子宮全摘術）または vNOTES（経腔的内視鏡手術）子宮全摘および卵管切除または付属器切除術を受けられた方

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

- 1) 患者背景（年齢、身長、体重、BMI、既往歴、内服歴、妊娠分娩歴）
- 2) 手術の情報（術式、手術時間、出血量、合併症、病理診断、子宮重量、手術記録）

試料：なし

5. 試料・情報の利用方法

上記項目を、手稲溪仁会病院産婦人科に集約して解析を行います。いずれも、診療の中で得られたものであり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

6. 研究期間

実施許可日～2027 年 9 月 30 日

7. 個人情報の取り扱い

本研究で利用する情報等からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果が発表されます。取り扱う情報等は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

オプアウト文書	単機関研究用
臨床研究承認番号	2-025213-00

手稲溪仁会病院 産婦人科 担当医師 網師本健佑
〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40
TEL : 011-681-8111 (代表)

研究責任者：手稲溪仁会病院 産婦人科 網師本健佑